

質疑あれこれ

12月議会に上程された議案の中から
主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

一般会計補正予算

- 問** 土木総務費の草刈り等による物損事故損害補償補助金について、対象は池田町に土地が無くても良いのか。
- 答** 池田町内の道路や水路の法面での草刈り等、作業時に発生した物損事故への損害補償である。自治会保険や団体保険等と重複しないものが対象となる。
- 問** 道の駅防災機能強化事業



コミュニティバスのステップ



非常電源用自家発電設備予定地

債の償還期限は何年か。

答 防災対策事業の一環のため、10年となる。

問 この起債に対し、交付税でどれくらい手当てされるのか。

答 指定避難所の整備であり、緊急防災対策事業、減災対策事業となり、元利償還金の70%が基準財政需要額に算入される。

問 コミュニティバスの利用者から、乗り降りする時にバスのステップが暗いので明るくしてほしいとの要望があった。配慮してほしい。対応していきたい。

問 ふるさと納税の手数料が池田町は高いと言われているが、その点の見解は。

答 安い方が当然良いので、交渉はしているが、どこも10%から10数%と大きな差は無く、池田町のふるさと納税の金額からみれば、やむをえないと考えている。

問 道の駅の水道は、非常電源のポンプで供給しているとの説明だが、町水道の水源地近くなので蛇口をひねれば出るのではないのか。

答 道の駅の受水タンクは高い位置に無く、送水ポンプで水を送る必要がある。

問 産業課所管の林業振興事業費は、100%補助金でまかなえているが、対象場所の特定はあるのか。町負担がゼロならば、積極的に活用してほしい。

答 現地査定があり、他の補助金つかない場所に対しての100%補助事業である。今後、対象を検討し、順次建設課と連携しながら整備していきたい。

問 改正水道法に対する、池田町としての考えは。

答 当面は、今の状況でやっていきたい。

公共下水道事業特別会計

問 下水道工事計画の第8工区(萩原地内)の管径200mmと150mmの工事距離は。

答 200mmは221.3m、150mmは417.7mの施工計画である。

民生文教委員会

条例改正

問 池田町で家庭的保育が実施された場合、町内の幼稚園、認定こども園、保育所で代替保育は実施出来るのか。

答 池田町を含め岐阜県内では、そこまでの待機児童が発生していないと思われる。

問 食事の提供で、アレルギー、アトピー等の配慮が出来るかと町が認めた事業者が近辺に有るのか。

答 事業が運営されれば分かりませんが、現状では、考えにくいと思われる。

問 小規模保育事業A型事業者とはどういうものか。郡内及び隣接の神戸町で、このような認定こども園等についての勉強会などの話が出ているのか。

答 A型は保育士のための施設となり、郡内の幼稚園内に